

標準化活動表彰応募要領

令和2年10月13日
鉄道技術標準化調査検討会

1. 標準化活動表彰

鉄道分野における国際標準化及び国内標準化活動に対して顕著な業績を挙げた者を称え、表彰し、以って受賞者の更なる支援と関係者による標準化活動の重要性認識の増進を目的とする。

表彰には、対象者に応じて以下の2種類がある。

(1) 標準化活動貢献者表彰：

鉄道分野における国際標準化及び国内標準化活動に対して顕著な業績を挙げたと認められる者に授与する。

(2) 標準化活動奨励者表彰：

鉄道分野における国際標準化及び国内標準化活動を推進するための活動に寄与し、かつ、今後とも継続的な活躍が期待できると認められる者に授与する。

2. 候補者の募集

2. 1 対象

次の項目のいずれかに該当する貢献があること、若しくは貢献が期待される者。

(1) 標準化活動貢献者表彰

- ① 国内委員会又は作業部会の委員（関係者及びオブザーバを除く）として、複数の国際規格又は国内規格の制定並びに改正作業に主体的に貢献した者。
- ② 国際標準化機関の活動に参加し、我が国の国際標準化に貢献した者。
- ③ 国際標準化機関の重要な役職に就任し、国際標準化活動に貢献した者。
- ④ ①～③以外で顕著な業績を挙げ、他薦された者。

(2) 標準化活動奨励者表彰

- ① 国内委員会又は作業部会の委員等の活動に関与し、今後とも一層の貢献が期待される者。
- ② 国際標準化機関の委員等の活動に関与し、今後の我が国の標準化活動への貢献が一層期待される者。
- ③ ①及び②以外でこれらに相当する業績を挙げ、他薦された者。

2. 2 授賞者の人数

標準化活動貢献者表彰の授賞者の人数は、原則として5名以内とする。標準化活動奨励者表彰の授賞者の人数は、制限を設けない。

3. 審査基準（別紙）

別紙のとおり。

4. 応募方法

4. 1 応募書類の作成

別記様式（「様式1 標準化活動貢献者表彰用」又は「様式2 標準化活動奨励者表彰用」）のエクセルファイルに必要事項を記入の上、応募書類を作成すること。

4. 2 応募者

応募は、自薦、他薦を問わないものとする。但し、他薦が条件となっている場合は、候補者本人による申請は認められない。

※ 候補者の審査に当たって、書類内容の確認や応募書類に関する質問など事務局から推薦者に対して連絡することがある。

【参考】過去の受賞者は下記の URL に掲載している。

<https://risc.rtri.or.jp/risc/general/recognition/contribution.jsp>

4. 3 推薦書記入要領

（1）推薦者には、個人名、団体名、企業名、大学名等を記入すること。

（2）氏名は、字体を正確に記入すること。また、旧姓を使用している場合は、その旨を記入すること。

（3）住所は、都道府県名から記入し、郵便番号も付記すること。

（4）企業、団体名は、略称しないこと（正式名称を使用すること。例：公益財団法人・・・、株式会社・・・、国立大学法人・・・、大学法人・・・等）。

（5）候補者役職名は、公表の際に使用する名称とすること。

（6）所属部署の住所が本社の住所と異なる場合は、その住所も記入すること。同じ場合は「同上」と記入すること。

（7）表彰履歴は、標準化に関する国、団体、企業、国際機関等の表彰について「〇年〇〇表彰」と記入すること。

（8）実績及び功績の概要（推薦理由）については、候補者が受賞にふさわしい実績及び功績を挙げたことを示すよう、200文字程度で簡潔に記入すること。

（9）活動実績一覧については、国内委員会・国際標準化機関及び傘下の作業部会等の活動を記入すること。欄が不足した場合は適宜挿入してよい。

（10）活動実績詳細については、活動実績一覧に記載したものから主要なものを3件以内を選び、その詳細について、1件500文字程度以内で記入すること。

（11）推薦者は、推薦候補者の欠格事由がないことを確認の上、「欠格事由がないことの宣言」欄の口にチェックすること。

4. 4 欠格事由等

(1) 現に社会問題となっている組織や社会問題となるおそれが強い組織の関係者や管理責任者は、授賞対象から除外する。

(2) 国の機関や特定独立行政法人の常勤役職員は授賞対象から除外する。

(3) その他表彰を受けるに値しないと判断される者は、授賞対象から除外する。

4. 5 応募期間・提出先

令和2年10月13日(火)～令和2年11月30日(月)(必着)

別記様式による応募書類を電子メールにて、令和2年11月30日(月)までに事務局まで提出すること。なお、応募にあたって提出された書類・資料等は返却しない。提出後、事務局より応募書類受領の旨の連絡を行うが、提出後1週間を経ても受領の旨の連絡が無い場合は、事務局に電話にて問い合わせること。

<事務局>

公益財団法人鉄道総合技術研究所 鉄道国際規格センター

担当者：川口、岩田、佐久間

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町3-8-5 千代田JEBL3階

(電話) 03-6862-7551

(FAX) 03-6862-7550

(e-mail) iecjnc@rtri.or.jp

4. 6 個人情報等に関する取り扱いについて

応募に関する全ての情報は、標準化活動表彰の審査以外の目的で使用しない。

4. 7 応募費用等

応募に際して、鉄道技術標準化調査検討会に対する手数料等は一切不要である。

5. 授賞者の発表・表彰式

5. 1 授賞者の発表

授賞者の発表は、令和3年2月下旬を予定している。

5. 2 表彰式

授賞者に対して表彰式を行う。表彰式の詳細については、追って授賞者に連絡する。

以上

(標準化活動貢献者表彰)

	表彰規程に基づくカテゴリー	想定される候補者	定量的評価項目	定性的評価項目
①	国内委員会又は作業部会の委員等として、複数の国際規格又は国内規格の制定並びに改正作業に主体的に貢献した者	<ul style="list-style-type: none"> 国内委員会委員として、複数の国際規格あるいは国内規格の制定並びに改正作業に主体的に貢献した者 国内作業部会委員として、複数の国際規格あるいは国内規格の制定並びに改正作業に主体的に貢献した者 	<ul style="list-style-type: none"> 国内委員会、作業部会等の委員等として活動した期間 国際規格あるいは国内規格の制定並びに改正作業に主体的に貢献した規格等の件数 	<ul style="list-style-type: none"> 候補者が制定並びに改正に寄与した規格等の経済的・社会的波及効果 候補者が担った役割の重要性及び難易度
②	国際標準化機関の活動に参加し、我が国の国際標準化に貢献した者	<ul style="list-style-type: none"> 国際標準化機関における委員等（コンビーナ、プロジェクトリーダー、ラポータ、エキスパート等）として、我が国の国際標準化活動に貢献した者 	<ul style="list-style-type: none"> 国際標準化機関における委員等（コンビーナ、プロジェクトリーダー、ラポータ、エキスパート等）として活動した期間 国際規格の制定並びに改正作業に貢献した国際規格の件数 	<ul style="list-style-type: none"> 候補者が制定に寄与した国際規格等の経済的・社会的波及効果 候補者が担った役割の重要性及び難易度
③	国際標準化機関の重要な役職に就任し、国際標準化活動に貢献した者	<ul style="list-style-type: none"> 国際標準化機関における重要な役職（議長、幹事、CAG日本代表、コンビーナ、リエゾンオフィサー等）として、国際標準化活動に貢献した者 	<ul style="list-style-type: none"> 国際標準化機関における重要な役職（議長、幹事、CAG日本代表、コンビーナ、リエゾンオフィサー等）として活動した期間 国際標準化活動に貢献した件数 	<ul style="list-style-type: none"> 候補者が担った役割の重要性及び難易度
④	①～③以外で顕著な業績を挙げ、他薦された者	—	<ul style="list-style-type: none"> ①～③に相当するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ①～③に相当するもの

(標準化活動奨励者表彰)

	表彰規程に基づくカテゴリー	想定される候補者	定量的評価項目	定性的評価項目
①	国内委員会又は作業部会の委員等の活動に関与し、今後とも一層の貢献が期待される者	<ul style="list-style-type: none"> ・国内委員会又は作業部会の委員として活動に関与した者 ・国内委員会又は作業部会の委員等の下で活動に関与した者(事務局等を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内委員会、作業部会等の委員あるいは委員等の下で活動に関与した期間 ・国内委員会、作業部会等の委員あるいは委員等の下で活動に関与した件数 	<ul style="list-style-type: none"> ・候補者が活動に関与した規格等の経済的・社会的波及効果 ・候補者が担った役割の重要性及び今後の貢献の予定
②	国際標準化機関の委員等の活動に関与し、今後の我が国の標準化活動への貢献が一層期待される者	<ul style="list-style-type: none"> ・国際標準化機関の委員等(議長、幹事、CAG 日本代表、コンビーナ、プロジェクトリーダー、ラポータ、エキスパート、リエゾンオフィサー等)の下、資料作成等(規格原案作成、規格原案の裏付けとなる資料作成やデータ整理、コメント作成、翻訳等)の活動に寄与し、今後とも一層の貢献が期待される者(事務局等を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際標準化機関の委員等の下、資料作成等の活動に関与した期間 ・国際標準化機関の委員等の下、資料作成等の活動に関与した件数 	<ul style="list-style-type: none"> ・候補者が活動に関与した規格等の経済的・社会的波及効果 ・候補者が担った役割の重要性及び今後の貢献の予定
③	①及び②以外でこれらに相当する業績を挙げ、他薦された者	—	・①及び②に相当するもの	・①及び②に相当するもの

(注) 寄与した期間が3年以上であること

提出日:令和2年 月 日

令和2年度標準化活動貢献者表彰候補推薦書

以下の者を、標準化活動貢献者表彰候補として推薦いたします。

推薦組織(推薦者):

ふりがな 氏名			()歳	男女
ふりがな 住所	〒			
所属	企業・団体名 ふりがな 代表者 〒 ふりがな 住所			
	所属部署 役職 〒 ふりがな 住所 電話 メールアドレス			
職歴				
標準化に関する 表彰履歴				

推薦組織 連絡先	部署 担当者名 電話 メールアドレス	
-------------	-----------------------------	--

1. 実績及び功績の概要(推薦理由)

実績及び功績の概要(推薦理由)は、200文字程度でご記入ください。

2. 活動実績一覧

No.	分類	期間	組織名	役職
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

活動実績は、分類欄に以下の①～④の記号をご記入の上、それぞれ活動期間・組織名・役職・活動概要をご記入ください。

①国内委員会・作業部会等の主査・委員としての国際規格・国内規格の制定・改正作業の実績及び功績

国内委員会、作業部会及び準備会等での活動期間、組織名、役職をご記入ください。

②国際標準化機関等における活動実績及び功績

国際標準化機関等の傘下の作業部会等での活動期間、組織名、役職をご記入ください。

③国際標準化機関等における重要な役職としての活動実績及び功績

国際標準化機関等における重要な役職についての活動期間、組織名、役職をご記入ください。

④その他の国内・国際標準化活動

①～③の項目以外に標準化に関連する活動があれば、その活動について活動概要をご記入ください。

3. 活動実績詳細				
No.	分類	期間	組織名	役職
No.	分類	期間	組織名	役職
No.	分類	期間	組織名	役職

活動実績詳細は、「2. 活動実績一覧」に記載したの中から**主要なものを3件以内**を選び、その活動の詳細(具体的な内容、候補者の役割の重要性及び難易度)、候補者が制定並びに改正に寄与した規格等の名称とその経済的・社会的波及効果などについて、1件**500文字程度以内**でご記入ください。(No.欄は、「2. 活動実績一覧」のNo.欄と同じ番号をご記入ください)

4. 欠格事由がないことの宣言
<input type="checkbox"/> 推薦候補者は欠格事由がありません。(欠格事由なしに該当する場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックのこと)
[欠格事由] <ul style="list-style-type: none"> ・現に社会問題となっている組織又は社会問題となるおそれが強い組織関係者及び管理責任者 ・国の機関及び特定独立行政法人の常勤役職員

実際の記入は黒字でお願いします

提出日: 令和2年 10月 20日

令和2年度標準化活動貢献者表彰候補推薦書

以下の者を、標準化活動貢献者表彰候補として推薦いたします。

推薦組織(推薦者): 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 標準和夫

ふりがな 氏名	こうけん たろう 貢献 太郎	(51) 歳	男 女
ふりがな 住所	〒119-0000 とうきょうと〇〇く〇〇まち 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇		
所属	企業・団体名	株式会社〇〇〇〇	
	ふりがな 代表者 〒	ひょうじゅんかずお 代表取締役 標準 和夫 119-0000	
所属	ふりがな 住所	とうきょうと〇〇く〇〇〇〇まち てつどうびる 東京都〇〇区〇〇〇〇町〇-〇-〇 鉄道ビル5F	
	所属部署 役職 〒	〇〇製造本部 設計部 次長 149-0000	
職歴	ふりがな 住所 電話 メールアドレス	とうきょうと〇〇く〇〇〇〇まち 東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇 03-0000-0000 koukentarou@xxx.xxx.co.jp	
	職歴	平成〇年4月 株式会社〇〇〇〇 入社 平成〇年9月 株式会社〇〇〇〇 開発本部 〇〇課 (具体的に記入ください) 平成〇年4月 出向 株式会社△△△ 平成〇年10月 株式会社〇〇〇〇 〇〇製造本部 〇〇課長 平成〇年4月 株式会社〇〇〇〇 〇〇製造本部 設計部 次長	
標準化に関する 表彰履歴	平成〇〇年2月 平成〇〇年度標準化活動奨励者受賞		

推薦組織 連絡先	部署	〇〇製造本部 総務課
	担当者名	認証 次郎
	電話	03-000-0000
	メールアドレス	ninshoujirou@xxx.xxx.co.jp

1. 実績及び功績の概要(推薦理由)

同氏は、○年間にわたり鉄道車両電機品の○○に関する規格化の国内主査を務め、意見のとりまとめ及び………に貢献した。また、同分野の国際委員を務め、わが国の鉄道車両技術の………に貢献した。

実績及び功績の概要(推薦理由)は、200文字程度でご記入ください。

2. 活動実績一覧

No.	分類	期間	組織	役職
1	①	2010年X月～ 2011年X月	鉄道○○準備会	委員
2	②	2010年X月～ 2011年X月	IEC/TC 9/AHG XX	エキスパート
3	①	2011年X月～ 2014年X月	鉄道○○作業部会	委員
4	①	2011年X月～ 2014年X月	鉄道○○JIS制定委員会	委員
5	①	2013年X月～ 2013年X月	鉄道□□準備会	主査
6	②	2013年X月～ 2013年X月	IEC/TC 9/AHG xxx	ラポータ
7	①	2013年X月～ 2016年X月	鉄道□□作業部会	主査
8	②	2013年X月～ 2016年X月	IEC/TC 9/PT 6yyyy	コンビーナ
9	④	2015年X月～	IEC/TC 9国内委員会	委員
10		欄が不足する場合は、適宜追加してください。		

活動実績は、分類欄に以下の①～④の記号をご記入の上、それぞれ活動期間・組織名・役職・活動概要をご記入ください。

①国内委員会・作業部会等の主査・委員としての国際規格・国内規格の制定・改正作業の実績及び功績
国内委員会、作業部会及び準備会等での活動期間、組織名、役職をご記入ください。

②国際標準化機関等における活動実績及び功績
国際標準化機関等の傘下の作業部会等での活動期間、組織名、役職をご記入ください。

③国際標準化機関等における重要な役職としての活動実績及び功績
国際標準化機関等における重要な役職についての活動期間、組織名、役職をご記入ください。

④その他の国内・国際標準化活動
①～③の項目以外に標準化に関連する活動があれば、その活動について活動概要をご記入ください。

3. 活動実績詳細				
No.	分類	期間	組織名	役職
7	①	2013年11月～ 2016年10月	鉄道□□作業部会	主査
<p>同氏は、IEC/TC 9/PT6yyyyに対応する国内作業部会である本作業部会において、前身となる鉄道□□準備会に引き続き主査を務め、国内意見の……などに貢献した。特に○○の標準値の記載については、国内各社の○○が異なるところ、……などの調整を図るなど貢献した。また、□□技術の試験方法の記載では、……という国内の状況及び各社の海外市場展開などの優位性を図るための記載……に貢献した。</p>				
No.	分類	期間	組織名	役職
8	②	2013年11月～ 2016年10月	IEC/TC 9/PT 6yyyy	コンビーナ
<p>同氏は、鉄道□□技術に関する規格化をおこなうIEC/TC 9/PT 6yyyyのコンビーナとして、各国の意見を公平に調整し、……した。 特に、○○に関する記載において、各国の意見が相当離れているところ、……や……などにより意見の調整を図り、……。 また、コンビーナとして公平な立場にありつつ、わが国の鉄道車両技術を特徴的に表す内容がInformativeとなる恐れがあったところを、……した。 以上、2016年○月に国際規格IEC 6yyyyy “Railway Applications – Rolling Stock – xxxxxx of xxxxxx and XXXXXXXX”（鉄道分野-鉄道車両-xxxxx及びXXXXXXのxxxxx）が発行されたのは同氏の貢献が大きい。同規格により、わが国の鉄道車両産業界に特徴的な技術をもって海外市場への展開につながる事が期待され、……となる事が十分に期待される。</p>				
No.	分類	期間	組織名	役職
9	④	2015年5月～	IEC/TC 9国内委員会	委員
<p>同氏は、IEC/TC 9の国内委員会委員として、鉄道車両電機関連技術の国際規格化等に関する審議に……貢献した。 特に、鉄道車両△△の規格化の提案にあたっては、……や……などの意見を示し、……及び……として重要な方向性を示すことによって、IEC/TC 9/PT 6zzzzのNP(新規作業項目提案)の成立につなげることに貢献した。</p>				
<p>活動実績詳細は、「2. 活動実績一覧」に記載したの中から主要なものを3件以内を選び、その活動の詳細(具体的な内容、候補者の役割の重要性及び難易度)、候補者が制定並びに改正に寄与した規格等の名称とその経済的・社会的波及効果などについて、1件500文字程度以内でご記入ください。(No.欄は、「2. 活動実績一覧」のNo.欄と同じ番号をご記入ください)</p>				

4. 欠格事由がないことの宣言
<input checked="" type="checkbox"/> 推薦候補者は欠格事由がありません。(欠格事由なしに該当する場合は、□にチェックのこと)
[欠格事由] <ul style="list-style-type: none"> ・現に社会問題となっている組織又は社会問題となるおそれが強い組織関係者及び管理責任者 ・国の機関及び特定独立行政法人の常勤役職員

提出日:令和2年 月 日

令和2年度標準化活動奨励者表彰候補推薦書

以下の者を、標準化活動貢献者表彰候補として推薦いたします。

推薦組織(推薦者):

ふりがな 氏名			()歳	男女
ふりがな 住所	〒			
所属	企業・団体名 ふりがな 代表者 〒 ふりがな 住所			
	所属部署 役職 〒 ふりがな 住所 電話 メールアドレス			
職歴				
標準化に関する 表彰履歴				

推薦組織 連絡先	部署 担当者名 電話 メールアドレス	
-------------	-----------------------------	--

1. 実績及び功績の概要(推薦理由)

実績及び功績の概要(推薦理由)は、200文字程度でご記入ください。

2. 活動実績一覧

No.	分類	期間	組織名	役割
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

活動実績一覧は、分類欄に以下の①～③の記号をご記入の上、それぞれ活動期間・組織名・役職(役割)をご記入ください。

①国内委員会又は作業部会の委員等の活動に関与した実績
国内委員会、国内作業部会・準備会等での活動期間、組織名、役職(事務局等を含む)をご記入ください。

②国際標準化機関の委員等の活動に関与した実績
国際標準化機関及びその傘下の作業部会等での活動期間、組織名、役職(事務局等を含む)をご記入ください。

③その他の国内・国際標準化活動
①、②の項目以外に標準化に関連する活動があれば、その活動についてご記入ください。

3. 活動実績詳細				
No.	分類	期間	組織名	役割
No.	分類	期間	組織名	役割
No.	分類	期間	組織名	役割

活動実績詳細は、「2. 活動実績一覧」に記載したの中から**主要なものを3件以内**選び、その活動の詳細(具体的な内容、候補者の役割の重要性及び難易度)、候補者が活動に関与した規格等の名称とその経済的・社会的波及効果、今後の貢献の予定などについて、1件**500文字程度以内**でご記入ください。(No.欄は、「2. 活動実績一覧」のNo.欄と同じ番号をご記入ください)

4. 欠格事由がないことの宣言
<input type="checkbox"/> 推薦候補者は欠格事由がありません。(欠格事由なしに該当する場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックのこと)
[欠格事由] <ul style="list-style-type: none"> ・現に社会問題となっている組織又は社会問題となるおそれが強い組織関係者及び管理責任者 ・国の機関及び特定独立行政法人の常勤役職員

実際の記入は黒字でお願いします

提出日:令和2年10月20日

令和2年度標準化活動奨励者表彰候補推薦書

以下の者を、標準化活動貢献者表彰候補として推薦いたします。

推薦組織(推薦者):〇〇鉄道株式会社 〇〇事業本部 企画部長 鉄道一郎

ふりがな 氏名	しょうれい さぶろう 奨励 三郎	(38)歳	男 女
ふりがな 住所	〒539-0000 おおさかし〇〇く 〇〇 てつどうまんしょん 大阪市〇〇区〇〇2丁目〇-〇 鉄道マンション〇〇号		
所属	企業・団体名	〇〇鉄道株式会社	
	ふりがな 代表者 〒	きかくみちお 代表取締役社長 規格 道夫 539-0000	
所属	ふりがな 住所	おおさかし〇〇く〇〇ちょう 大阪市〇〇区〇〇町〇-〇	
	所属部署 役職 〒	〇〇事業本部 〇〇部 〇〇課 係長 539-0000	
	ふりがな 住所 電話	おおさかし〇〇く〇〇ちょう 大阪市〇〇区〇〇町〇-〇 06-6000-0000	
	メールアドレス	syoureisaburou@xxxx.xxxx.co.jp	
	職歴	平成〇年4月 〇〇鉄道株式会社 入社 平成〇年10月 〇〇鉄道株式会社 〇〇事業本部 〇〇部〇〇課 平成〇年4月 〇〇鉄道株式会社 〇〇支社 〇〇課 (具体的に記入ください) 平成〇年4月 〇〇鉄道株式会社 〇〇事業本部 企画部〇〇課 係長	
標準化に関する 表彰履歴	なし		

推薦組織 連絡先	部署	〇〇事業本部 企画部	
	担当者名	鉄道 一郎	
	電話	06-0000-0000	
	メールアドレス	tetsu@xxxx.xxxx.co.jp	

1. 実績及び功績の概要(推薦理由)

同氏は、鉄道〇〇技術に関する.....し、国内準備会で委員務めるなど、.....に尽力している。また、国際作業部会でもエキスパートとして参加しており、着実にわが国の技術の国際規格化に向けて.....するなど、今後の更なる貢献が十分に期待できる。

実績及び功績の概要(推薦理由)は、200文字程度でご記入ください。

2. 活動実績一覧

No.	分類	期間	組織	役割
1	①	2012年X月～ 2014年X月	鉄道△△準備会	事務局
2	①	2013年X月～ 2016年X月	XXXXX作業部会	委員
3	①	2015年X月～	〇〇作業部会	委員
4	②	2015年X月～	ISO/TC 269/WG XXX	エキスパート
5		欄が不足する場合は、適宜追加してください。		
6				
7				
8				
9				
10				

活動実績一覧は、分類欄に以下の①～③の記号をご記入の上、それぞれ活動期間・組織名・役職(役割)をご記入ください。

①国内委員会又は作業部会の委員等の活動に関与した実績
国内委員会、国内作業部会・準備会等での活動期間、組織名、役職(事務局等を含む)をご記入ください。

②国際標準化機関の委員等の活動に関与した実績
国際標準化機関及びその傘下の作業部会等での活動期間、組織名、役職(事務局等を含む)をご記入ください。

③その他の国内・国際標準化活動
①、②の項目以外に標準化に関連する活動があれば、その活動についてご記入ください。

3. 活動実績詳細				
No.	分類	期間	組織名	役割
2	①	2013年X月～ 2016年X月	XXXXX作業部会	委員
<p>同氏は、XXXXX作業部会で委員を務め、………について技術的観点からの意見を積極的に述べ、………するなど貢献した。また、〇〇〇〇について………するなどの貢献を行い、ISO TR XXXXX “Raliway Applplication – Technical report for 〇〇〇〇”(〇〇〇〇に関する技術報告書)の制定に日本国内の意見を………させるなど尽力した。</p>				
No.	分類	期間	組織名	役割
3	①	2015年X月～	〇〇作業部会	委員
<p>同氏は、ISO/TC 269/WG XXXに対応する国内作業部会である〇〇作業部会で委員として参加し、………している。また、国際会議での英文資料を国内向けに、………するなど、作業部会で根幹的な役割を担当しており、………するなど尽力しており、今後一層の貢献が期待される。</p>				
No.	分類	期間	組織名	役割
4	②	2015年X月～	ISO/TC 269/WG XXX	エキスパート
<p>同氏は、ISO/TC 269/WG XXXで国際エキスパートとして審議に参加しており、日本国内の………について反映するよう尽力している。特に、欧州規格起源の新規規格案に対し、日本国内の意見を積極的に………する一方、欧州側の見解についても………するなど国際協調にも尽力している。この規格は201X年にも発行される見込みであるが、わが国の技術が反映され………、国内鉄道事業が従来の仕組みをおおむね守りつつさらなる向上につながることを期待され、………。</p>				
<p>活動実績詳細は、「2. 活動実績一覧」に記載したの中から主要なものを3件以内を選び、その活動の詳細(具体的な内容、候補者の役割の重要性及び難易度)、候補者が活動に関与した規格等の名称とその経済的・社会的波及効果、今後の貢献の予定などについて、1件500文字程度以内でご記入ください。(No.欄は、「2. 活動実績一覧」のNo.欄と同じ番号をご記入ください)</p>				

4. 欠格事由がないことの宣言
<input checked="" type="checkbox"/> 推薦候補者は欠格事由がありません。(欠格事由なしに該当する場合は、□にチェックのこと)
[欠格事由] <ul style="list-style-type: none"> ・現に社会問題となっている組織又は社会問題となるおそれが強い組織関係者及び管理責任者 ・国の機関及び特定独立行政法人の常勤役職員